

介護職員等特定処遇改善加算に基づく取組

【行政届出内容と当法人の具体的取組】

(令和2年4月1日現在)

【加算の取得状況】

介護職員等特定処遇改善加算 I : 取得中

【加算による賃金改善状況】

「特定処遇改善手当」の支給

■ 正社員職員

- ・副主任職以上介護福祉士 月額 30,000 円
- ・介護福祉士 月額 20,000 円
- ・その他の介護職員（実務者研修・初任者研修） 月額 10,000 円
- ・その他の職員（看護・相談・事務等） 月額 8,000 円

全ての職種の正社員職員に支給中

【○国が示す職場環境等要件 と ■当法人が実施している具体的内容】

資質の向上

- 働きながら介護福祉士取得を目指す者に対する実務者研修受講支援や、より専門性の高い介護技術を取得しようとする者に対する喀痰吸引、認知症ケア、サービス提供責任者研修、中堅職員に対するマネジメント研修の受講支援

↓

- 認知症実践者・リーダー・指導者研修、身体拘束虐待廃止研修、ユニットリーダー・管理者研修他、各種団体の主催する研修へ出張しての研修受講（研修費・交通費・宿泊費全額法人負担）

- 研修の受講やキャリア段位制度と人事考課との連動

↓

- 研修参加や自己学習、業務結果、意欲、取組姿勢などに応じた人事考課制度。賞与・昇格・昇給に連動

労働環境・処遇の改善

- 新人介護職員の早期離職防止のためのエルダー・メンター（新人指導担当者）制度等導入



- ユニットリーダーを中心とした新人介護職員の指導担当者制度

- ICT 活用（ケア内容や申し送り事項の共有（事業所内に加えタブレット端末を活用し訪問先でアクセスを可能にすること等を含む）による介護職員の事務負担軽減、個々の利用者へのサービス履歴・訪問介護員の出勤情報管理によるサービス提供責任者のシフト管理に係る事務負担軽減、利用者情報蓄積による利用者個々の特性に応じたサービス提供等）による業務省力化



- 全フロア・ユニットにノート PC 設置。介護情報ソフト「ワイズマン」活用による、多職種間の利用者情報の一元管理、情報活用による個別ケアへの反映、サービス向上。PHS ナースコール対応による省力化

- 介護職員の腰痛対策を含む負担軽減のための介護ロボットやリフト等の介護機器等導入



- 介護ロボット（見守りセンサー付ベッド）、介護リフト（浴室）導入活用による負担軽減実現

- 子育てとの両立を目指す者のための育児休業制度等の充実、事業所内保育施設の整備



- 事業所内保育施設「どれみ保育所」設置。市場価格に比べて安価な職員料金で利用可能。全員保育士資格保有の安心した保育を実施。職員シフトに合わせた開園で急な体調変化・予定変更にも柔軟に対応。利用者様と職員、そして子どもが日頃から交流し、合同開催イベントも豊富。育児休業からの復職率も高い

- ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化による個々の介護職員の気づきを踏まえた勤務環境やケア内容の改善



- 毎月開催されるユニット会議、委員会会議での提案にもとづき、勤務環境、ケア内容・ケアプランの定期的見直しの実施。ユニット目標や委員会事業計画から法人事業計画への反映、予算計上

- 事故・トラブルへの対応マニュアル等の作成による責任の所在の明確化



- 事故発生時のマニュアル整備済。リスクマネージャーを中心としたリスクマネジメント委員会による対応・再発防止の徹底。アクシデント報告書の作成への積極的取組は、再発防止への前向きな業務と捉え、人事考課へのプラス評価項目

- 健康診断・こころの健康等の健康管理面の強化、職員休憩室・分煙スペース等の整備



- 法定定期健診実施、職員休憩室の複数場所整備（たたみ部屋、オープンカフェスペース、リラクゼーションスペース等）分煙場所有

その他

- 介護サービス情報公表制度の活用による経営・人材育成理念の見える化



- 各種情報公表制度活用中。経営・人材育成理念は入職時研修で全員に研修

- 中途採用者（他産業からの転職者、主婦層、中高年齢者等）に特化した人事制度の確立（勤務シフトの配慮、短時間正規職員制度の導入等）



- 日勤常勤（夜勤無、早番・日勤・中番・遅番）職員制度有、妊娠・子育て・介護・看護中の職員への勤務緩和制度有

- 地域の児童・生徒や住民との交流による地域包括ケアの一員としてのモチベーション向上



- 近隣保育園・小中学校との交流イベント（福祉体験・職場体験・ハロウィン交流・納涼祭等）、事業所内保育所どれみ保育所園児との定期的な合同行事での交流、地域の健康福祉祭りの会場提供、地域イベントへの実行委員派遣

- 非正規職員から正規職員への転換



- 正社員職員転換制度有、転換実績有（未経験→パート職員→正社員職員→役職者）

○ 職員の増員による業務負担の軽減



■ 介護職員だけでなく、施設サポート職員（洗濯・掃除・配膳・見守り等）の配置による多職種職員体制による協力体制構築。夜間約 50 名利用者様に対し、夜勤職員 4 名・宿直職員 1 名・オンコール待機看護師 1 名の安心の職員配置

社会福祉法人定山会